

不動産トピック

作成日：2011年11月25日
作成者：城 卓一郎

東北発、復興特需？

今、日本人は欧州の政府債務リスクに目が釘付けになり、株式市場もJ-REIT市場も低迷しています。こんな時には日本国内で明るい話題を探すべきでしょう。

目を東北に転じてみましょう。

東北の復興費用は20兆円を超えるとの見積りもあり、いずれにしろ巨額の予算が復興に向けられます。東北の中心である仙台では、建設に携わる職人さんや建築関係の方々の宿泊特需でビジネス・ホテルの満室が続いています。

地元の方の話では、以前ならビジネス・ホテルに大歓迎された連泊の予約が難しくなっているのだそうです。さらに、ファンド・バブルの時代に建設された建築年数が浅く、耐震性を備えたオフィスビルではテナントが順調に集まっています。これに伴いオフィスビル新築の機運も高まっています。また、耐震性に優れた住宅の建設需要も高まっています。

巨額の東北復興予算は建設関係を中心に民間に流れます。東北発の復興需要が日本経済の復活を牽引するような時はもうすぐそこに来ているのではないのでしょうか。

東証REIT指数(配当金込み)

2003年3月31日(指数算出開始日)～2011年11月24日



データ：Bloomberg

【 注 意 事 項 】

当資料は、情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

当資料は、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

当資料は、キャピタルアセットマネジメント株式会社が、信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

当資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の運用成果および市場環境の変動を保証もしくは示唆するものではありません。